



工房だより

～ペットのための自然食キッチンから～

2026年1月号
vol.92



今月の一枚

ワンちゃんのお写真 募集中!

メールにて、どんなワンちゃんか
一言添えてお送りください。

採用された場合には
心ばかりのお礼をお送りします。

info@petfood-kitchen.co.jp

Instagram

フォローして

ワンちゃん情報やキャンペーン情報をチェック!!



イボブくん(下左)
4才 撮影時
マルチーズ
2匹ともとても酷い目やけでしたが、ドックフード工房さんにして半年ほどでみちがえるほど綺麗になりました。3年以上続けています。おやつもご飯も無添加で安心してあげられます。これからも愛用し続けます ❤



新年あけましておめでとうございます。
顧賜り、心より御礼申し上げます。
本年も皆さまの大切な家族の健康を支える安心・安全なフードづくりに努めてまいります。
引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

機械が動き出し、工房の中にい

つもの音が響きはじめると、「さあ、今日も始まった」と自然と気持ちが高揚してきます。特別なことはしていませんが、この繰り返しの中で作られている一食一食が、皆さまの愛犬の毎日のごはんになっているのだと思うと、手を抜けない仕事だと感じています。

工房はこれからも、日々の積み重ねを大切に、誠実なものづくりを続けてまいります。

新しい一年が、皆さまの愛犬にとって健やかで穏やかな日々となり、ご家族皆さまにとつても笑顔あふれる一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いい

新年あけまして
おめでとうございます

ご挨拶
工房代表 佐野 裕志

わんちゃんと匂を楽しむ

おかげにひと工夫して、愛犬も一緒に楽しめるレシピのご提案です。

カリフラワーの鯛だし茶漬け



カリフラワーは冬が匂の野菜、寒さの中でゆっくりと育ったカリフラワーは、甘みが増し、花蕾（からい）がしつかりと締まって格別な味わいとなります。栄養価が高く低糖質、ビタミンCが豊富で熱に強いのが特徴です。



材料：ドッグフード工房・鯛の切り身・カリフラワー・刻み海苔・三つ葉・白胡麻・お湯

例：3才6kg、1日2回の1食分
ドッグフード工房は、いつもの量より1~1.5割ほど減らしてください。

ドッグフード工房 40g・鯛 100g・カリフラワー 30g・海苔（少々）・三つ葉（少々）・白胡麻（少々）・お湯（適量）

カリフラワーはブロッコリーの突然変異とされ、花蕾と呼ばれるつぼみを食べます。小分けにする時は、茎の裏側に包丁で切れ目を入れ、手で割くようにすると花蕾が崩れません。酢やレモン汁を加えた湯で茹でると白く仕上がります。

パパやママには茎もおすすめ、ビタミンCが豊富、皮を厚めにむいて茹でて、ほくほく召し上がり。

Instagramで動画配信も行っています。
レシピ提案／撮影：yamashita_rei

作り方：

- フードを器に入れて、隠れるくらいお湯を注ぎ、よく冷まして美味しいだし汁をとっておきます。
- カリフラワーは柔らかくなるまで下茹でをします。鯛の切り身は、中心までしっかり火が通るまで茹でます。
- ごはんに見立てたカリフラワーをほぐしながらフードと混ぜ合わせその上に鯛を並べ、仕上げに刻み海苔と三つ葉を盛りつけ、胡麻を散らせて完成です！

※パパやママには、フードの代わりにごはんをプラスしたり、カリフラワーを增量して下さい。



「今日は初めての初詣だよ。神様に『今年も元気で過ごせるように』ってお願いしに行こうか」と語りかけると、二匹はしつぽをブンブン振って大喜び。まずは、事前に調べた神社のルートを確認。工さんは房（ふさ）さんに、「神社やお寺には動物が入れない場所もあるんだ。事前確認は大切な

寒さ厳しい、でもどこか清々しい新年の朝。叶ちゃんともつちくんは、新しいお洋服を着せてもらつてソワソワしています。工（たくみ）さんが



Chap62: みんなで初詣



マナーだよ」と得意げに一言。「幸い、近所の神社はリードを付けねば参拝は大丈夫だつて」と続けました。念のためマナー・パンツも準備して、いそいそと出発しました。

神社に着くと、参拝客で大賑わい。踏まれないよう慌てて二匹を抱っこします。

大きな音や人混みに少し緊張気味の二匹を気遣いながら、焚き火や線香の煙が届かない離れた場所で順番を待ちました。神様の前で静かに手を合わせた後は、お楽しみのおみくじです。工さんは見事「大吉」、ドヤ顔で房さんのおみくじをチェック（笑）

参道には屋台の美味しいそうな匂いが漂い二匹も鼻をひくひく。工さんと房さんは拾い食いをしないようリードを短く持ち、家から持参した「いつものおやつ」を少しだけあげて、喜んで食べる叶ちゃんと、もつちくんの様子を優しく見守りながら、「今年もいい正月だね」と頷き合う二人でした。